

## 前方車減速、トラック追突、運転手左足切断

2015年2月14日(土)22時51分

13日午後6時45分ごろ、埼玉県の東北自動車道上り線で車4台が絡む追突事故があり、中型トラックを運転していた男性（50）が左足を切断するなど3人が重軽傷を負った。高速隊などによると、会社員男性（43）の乗用車が渋滞のため減速したところ、大型トラック1台と中型トラック2台が次々に追突したという。

### バック時は 降りて確認 乗っても確認

※視界不良時は、早めに徐行、安全速度を※

- ・視界不良の原因は、吹雪だけではありません
- ・大型車が巻き上げる雪煙で、一時的に前が見えなくなる
- ・車間距離を十分にとり、安全運転を心掛ける

「見えない先には、何かがある」

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

2時間ごとに、15分休憩！

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

## 老朽看板、一瞬で凶器に 直前にも部品落下 強風 「まさか札幌駅前で」

(2015/02/16 08:07)

15日午後2時ごろ、札幌市中央区北3西2の現場に近いビル駐車場の男性従業員（22）は、大きな音に振り返った。歩道には血を流して倒れている若い女性。多くの通行人が駆け寄り、女性の頭をタオルで押さえたり、コートで体をくるんだ。従業員は「まさか駅前こんなことが起こるとは」と声を震わせた。女性は頭と首の骨を折り、意識不明の重体。強風に見舞われた15日の札幌市中心部で突然、落下したビルの看板が凶器となり、通行人を襲った。多数の高層ビルが立ち並び、色とりどりの看板があふれるJR札幌駅前の繁華街。だが中には老朽化が進んだ看板も多く、補修や整備が十分に行き届いていない現状もある。

## 遠回りを嫌い、ショートカットですり抜け横断か 高齢女性が、大型トラックのひき逃げで死亡

2015/02/16 兵庫県警察本部 特別編集

12日午前10時ごろ、兵庫県の市道で、徒歩で道路を横断していた76歳の女性に対し、交差進行してきた大型トラックが衝突する事故が起きた。女性は死亡。トラックは逃走したが、警察は後に44歳の男をひき逃げ容疑で逮捕している。現場は片側3車線の直線区間。横断歩道や信号機は設置されていないが、近くにはこれらの設置された交差点がある。76歳の女性は信号待ち車列の間をすり抜けるように横断していたところ、発進した大型トラックにはねられた。女性は近くの病院へ収容されたが、全身強打でまもなく死亡。トラックはそのまま逃走したことから、警察はひき逃げ事件として捜査を開始。後に同市内で目撃情報と似たトラックを発見し、運転していた44歳の男を自動車運転死傷行為処罰法違反（過失致死）と道路交通法違反（ひき逃げ）容疑で逮捕した。トラックからは血痕も発見されている。聴取に対して男は「信号が変わって、前車が動いたので発進した。その際に違和感を覚えたが、そのまま走らせた」などと供述しているようだ。警察では死亡した女性が交差点への遠回りを嫌い、ショートカット横断をしていたものとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている。